

県内の少年非行(令和7年2月末)

兵庫県警察本部少年課

注: 数値は、令和7年は暫定値、令和6年は確定値である。

1 県内の非行少年等の概況

令和7年2月末、県内で検挙・補導した非行少年(犯罪少年、触法少年及びぐ犯少年の総称)は352人で前年同期(382人)に比べて30人(7.9%)減少している。

不良行為少年は1,890人で、前年同期(4,030人)に比べて2,140人(53.1%)減少している。

区分	年別	令和7年	令和6年	増減	
		2月 末	2月 末	人員	率(%)
非 行 少 年	犯罪少年	174	214	-40	-18.7
	触法少年	112	91	21	23.1
	計	286	305	-19	-6.2
	特別 犯罪少年	26	41	-15	-36.6
	特別 触法少年	19	9	10	111.1
	計	45	50	-5	-10.0
ぐ犯少年	21	27	-6	-22.2	
合 計	352	382	-30	-7.9	
不良行為少年	1,890	4,030	-2,140	-53.1	

2 刑法犯少年包括罪種別の状況

区分	年別	令和7年		令和6年		増減	
		2月 末	構成比(%)	2月 末	構成比(%)	人員	率(%)
刑法犯少年		286	100	305	100	-19	-6.2
凶悪犯		9	3.1	8	2.6	1	12.5
粗暴犯		53	18.5	60	19.7	-7	-11.7
窃盗犯		129	45.1	154	50.5	-25	-16.2
知能犯		7	2.4	3	1.0	4	133.3
風俗犯		22	7.7	19	6.2	3	15.8
その他		66	23.1	61	20.0	5	8.2
うち占離		16	5.6	26	8.5	-10	-38.5

3 刑法犯少年学職別の状況

区分	年別	令和7年		令和6年		増減	
		2月 末	構成比(%)	2月 末	構成比(%)	人員	率(%)
総 数		286	100	305	100	-19	-6.2
未就学		1	0.3			1	
小学生		59	20.6	44	14.4	15	34.1
中学生		89	31.1	97	31.8	-8	-8.2
高校生		76	26.6	95	31.1	-19	-20.0
その他学生		14	4.9	22	7.2	-8	-36.4
有 職		30	10.5	32	10.5	-2	-6.3
無 職		17	5.9	15	4.9	2	13.3

4 初発型非行の状況

区分	年別	令和7年		令和6年		増減	
		2月 末	構成比(%)	2月 末	構成比(%)	人員	率(%)
総 数		116	100	153	100	-37	-24.2
万引き		55	47.4	63	41.2	-8	-12.7
オートバイ盗		11	9.5	33	21.6	-22	-66.7
自転車盗		34	29.3	31	20.3	3	9.7
占有離脱物横領		16	13.8	26	17.0	-10	-38.5
刑法犯少年に占める率(%)		40.6	—	50.2	—	-9.6	ポイント

※ 少年非行のその他の特徴

- 全刑法犯検挙・補導人員の16.9%を少年が占めている。
- 刑法犯少年のうち窃盗犯が最も多く、全体の45.1%を占めている。
- 不良行為少年では、喫煙(1,315人)と深夜はいかい(356人)が全体の88.4%を占めている。